



2020年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年5月14日

上場会社名 株式会社ファイバーゲート 上場取引所 東 札
 コード番号 9450 URL https://www.fibergate.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 猪又 将哲
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 経営管理本部長 (氏名) 濱渦 隆文 TEL 011(204)6121
 四半期報告書提出予定日 2020年5月14日 配当支払開始予定日—
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有（四半期決算補足説明資料は、適宜、当社ホームページに掲載いたします。）
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期第3四半期の連結業績（2019年7月1日～2020年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第3四半期	5,475	35.3	1,103	31.1	1,086	32.3	685	31.1
2019年6月期第3四半期	4,048	39.4	841	65.8	821	75.8	522	78.8

(注) 包括利益 2020年6月期第3四半期 685百万円 (31.2%) 2019年6月期第3四半期 522百万円 (78.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第3四半期	34.43	33.50
2019年6月期第3四半期	27.44	25.56

(注) 当社は、2018年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行い、2019年9月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年6月期第3四半期	6,965	2,639	37.9
2019年6月期	5,311	1,981	37.3

(参考) 自己資本 2020年6月期第3四半期 2,639百万円 2019年6月期 1,981百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年6月期	—	0.00	—	—	—
2020年6月期（予想）	—	—	—	3.50	3.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2020年6月期の連結業績予想（2019年7月1日～2020年6月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,390	35.7	1,230	31.4	1,210	36.4	740	34.3	37.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正は、本日（2020年5月14日）公表いたしました『業績予想の修正に関するお知らせ』をご覧ください。

当社は、2019年9月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。2020年6月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算定しております。

当社は、年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期（累計）の連結業績予想の記載を省略しております。詳細は、添付資料4頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 2社 （社名）株式会社FG-Lab、株式会社BizGenesis、除外 1社 （社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年6月期3Q	20,172,000株	2019年6月期	19,614,800株
② 期末自己株式数	2020年6月期3Q	103,500株	2019年6月期	240株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年6月期3Q	19,906,295株	2019年6月期3Q	19,047,475株

(注) 当社は、2018年9月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を行い、2019年9月1日付で普通株式1株につき普通株式2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社は、2020年1月に子会社（株式会社FG-Lab（100%））を設立し、2020年3月に子会社（株式会社BizGenesis（100%））を設立し、2020年6月期第3四半期連結累計期間より連結の範囲に含めております。

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4頁「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載いたします。

※ 自己株式に関する情報

当社は、2020年6月期第3四半期連結会計期間末 103,200株を四半期連結財務諸表において自己株式に含めて計上しております。したがって、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定するための期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

(2020年6月期3四半期連結累計期間103,500株)

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

(1) 経営成績に関する説明

(単位：千円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益(円)
2020年6月期 第3四半期	5,475,779	1,103,800	1,086,422	685,303	34.43
2019年6月期 第3四半期	4,048,087	841,937	821,267	522,584	27.44
前年同期増減率(%)	35.3%	31.1%	32.3%	31.1%	25.5%

第3四半期連結累計期間(2019年7月1日～2020年3月31日)におけるわが国経済は、輸出・生産面に海外経済の減速の影響がみられるものの、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかに回復し個人消費が比較的堅調に推移するなど緩やかな回復基調で推移しておりました。しかしながら米中貿易摩擦の激化や中国経済の減速、慢性的な労働力不足などに加え、新型コロナウイルス感染症の世界的流行によるマクロ経済の動向や企業業績に与える影響の不確実性を通じ、実体経済に大きなインパクトを与え、先行きは不透明な状況が続いております。

新型コロナウイルス感染症が当社グループに与える影響につきましては、レジデンスWi-Fi事業では在宅勤務・テレワーク推進のためWi-Fi環境導入の引き合いが増え業績には好影響を、またフリーWi-Fi事業では3月中旬から外出や旅行の自粛によるイベント中止やバスの便数が減少したことによる業績の伸びの鈍化が見られます。ただし影響日数は限定的であり、当第3四半期の業績には大きな影響はありません。

こうした中、当社グループは事業の競争力や経営体質強化に努め、当該連結会計年度でも高い成長ピッチを継続し、当第3四半期累計で前連結会計年度比35.3%の増収と経常利益ベースで32.3%の増益を達成いたしました。レジデンスWi-Fi事業は賃貸マンションのWi-Fiユーザー数を着実に積み上げ、フリーWi-Fi事業はコロナウイルスによる商業施設休業の影響が始まりつつも、いずれも増収増益を達成しております。

当社グループは、これらの市場環境と自社の事業経験を最大限に活用して中期的に大きな事業成長を実現すべく、システム開発・運用サービス・営業及び管理体制の強化等を加速・積極化しております。

自社開発の新製品『FG Home IoT』事業では、スマートロックデバイス「FG Lock」及び居室内センサーボックス「FG Smart Sensor」の開発を継続しております。

当第3四半期においては、より多くの株主さまに当社の事業活動への理解を深めていただくことを目的として、プレミアム優待倶楽部の新設を図ることで株主優待制度の拡充を行いました。なお優待ポイント制度は次年度から実施いたします。事業の推進においては、2020年1月に100%子会社である株式会社FG-Labを設立し、2020年3月に100%子会社である株式会社BizGenesisを設立いたしました。これらは当第3四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

更に、2020年3月には資本効率向上を図るため、自己株式の取得を行いました。

当社グループはお客さまからの信頼を高めるべく、引き続き営業体制・開発体制両方の強化を図り、サポート体制を構築し、確実に迅速な対応・サービス提供をしております。

(事業セグメント)

レジデンスWi-Fi事業においては、集合住宅向けインターネット接続サービス市場は、高速インターネット接続環境導入による資産価値や入居率の向上を目的とした導入需要は引き続き堅調であり、市場規模の継続的成長が予想されています。よって売上高・セグメント利益ともに前年同期実績を上回りました。

フリーWi-Fi事業においては、店舗や各施設への環境導入数は継続的に増加しております。当第3四半期連結累計期間には訪日外国人数は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により落ち込みましたが、フリーWi-Fi環境の整備の積極的な営業活動により受注数が伸び、売上高・セグメント利益ともに前年同期実績を上回りました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高5,475,779千円(前年同期比35.3%増)、営業利益1,103,800千円(前年同期比31.1%増)、経常利益1,086,422千円(前年同期比32.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は685,303千円(前年同期比31.1%増)となりました。当第3四半期連結累計期間は、事業規模が前第3四半期連結累計期間を上回る結果となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書計上額
	レジデンスWi-Fi事業	フリーWi-Fi事業	計		
売上高	4,196,283	1,279,495	5,475,779	—	5,475,779
セグメント利益	1,216,535	393,695	1,610,230	△506,430	1,103,800

レジデンスWi-Fi事業におきましては、小規模賃貸住宅向けの新規サービス導入と継続サービス提供数が堅調に推移した結果、契約総数は2019年6月末207,021戸から2020年3月末265,291戸に増加し、売上4,196,283千円（前年同期比41.3%増）、セグメント利益1,216,535千円（前年同期比31.4%増）となりました。

フリーWi-Fi事業におきましては、引き続き商店街や交通機関、観光施設等への導入の他、通信機器販売の受注も増加した結果、契約総数は2019年6月末62,712AP（アクセスポイント）から2020年3月末73,125APに増加し、売上高1,279,495千円（前年同期比18.7%増）、セグメント利益393,695千円（前年同期比14.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

	前連結会計年度末	当第3四半期連結会計期間末	増減
総資産 (千円)	5,311,858	6,965,750	31.1%
純資産 (千円)	1,981,380	2,639,423	33.2%
自己資本比率 (%)	37.61	37.89	0.8%
1株当たり純資産額 (円)	101.03	131.52	30.2%
借入金の残高 (千円)	1,619,490	2,793,317	72.5%
社債の残高 (千円)	710,000	430,000	△39.4%

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,653,892千円増加し6,965,750千円となりました。これは、流動資産が635,424千円増加し、固定資産が1,019,565千円増加したこと等によるものであります。

流動資産の増加は、現金及び預金の増加351,384千円、売掛金の増加253,942千円等によるものであり、固定資産の増加は、当社通信サービス提供用の工具、器具及び備品の増加915,908千円等によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ996,107千円増加し4,326,327千円となりました。これは、社債（1年内償還予定含む）の減少280,000千円、長期借入金（1年内返済予定含む）の増加973,827千円、短期借入金の増加200,000千円等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ657,784千円増加し2,639,423千円となりました。これは、利益剰余金の増加685,155千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高および営業利益ともに期初計画を上回って推移しております。

2020年6月期の連結業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、2019年8月9日に「2019年6月期 決算短信[日本基準](連結)」で公表いたしました通期の連結業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日(2020年5月14日)公表いたしました『業績予想の修正に関するお知らせ』をご参照ください。

なお将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(連結業績予想)

	2019年6月期(実績)	2020年6月期(予想)	対前期増減率
売上高	5,446百万円	7,390百万円	35.7%
営業利益	936百万円	1,230百万円	31.4%
経常利益	886百万円	1,210百万円	36.4%
親会社株主に帰属する当期純利益	550百万円	740百万円	34.3%

(4) 利益配分に関する基本方針及び当期の配当

当連結会計年度末に1株当たり3.5円の配当(初配)を実施いたします。

詳細につきましては、本日公表いたしました『配当方針の変更及び配当予想の修正(初配)に関するお知らせ』をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,058,574	1,409,958
売掛金	993,170	1,247,113
商品	255,561	277,990
仕掛品	13,413	18,194
貯蔵品	390	706
前払費用	33,923	35,354
その他	1,095	2,256
貸倒引当金	△5,051	△5,070
流動資産合計	2,351,078	2,986,503
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	10,540	9,875
工具、器具及び備品(純額)	2,755,856	3,671,764
リース資産(純額)	40,302	19,257
土地	—	106,480
建設仮勘定	—	9,220
有形固定資産合計	2,806,699	3,816,599
無形固定資産		
ソフトウェア	54,860	49,888
ソフトウェア仮勘定	6,560	15,516
無形固定資産合計	61,421	65,404
投資その他の資産		
投資有価証券	—	2,274
敷金	37,223	39,544
繰延税金資産	46,605	49,169
破産更生債権等	283	1,578
その他	3,869	3,142
貸倒引当金	△283	△2,328
投資その他の資産合計	87,698	93,381
固定資産合計	2,955,819	3,975,385
繰延資産		
創立費	—	863
社債発行費	4,960	2,998
繰延資産合計	4,960	3,862
資産合計	5,311,858	6,965,750

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	320,139	489,522
短期借入金	—	200,000
1年内償還予定の社債	280,000	220,000
1年内返済予定の長期借入金	476,941	688,644
リース債務	31,306	14,846
未払金	211,786	184,201
未払費用	14,090	9,504
未払法人税等	258,640	235,828
賞与引当金	27,708	16,544
株主優待引当金	—	7,716
その他	86,369	95,867
流動負債合計	1,706,982	2,162,674
固定負債		
社債	430,000	210,000
長期借入金	1,142,549	1,904,673
リース債務	17,862	8,531
退職給付に係る負債	17,100	19,500
その他	15,725	20,948
固定負債合計	1,623,237	2,163,652
負債合計	3,330,220	4,326,327
純資産の部		
株主資本		
資本金	426,896	463,158
資本剰余金	344,454	380,715
利益剰余金	1,211,413	1,896,569
自己株式	△234	△100,275
株主資本合計	1,982,530	2,640,168
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	△86
為替換算調整勘定	△892	△657
その他の包括利益累計額合計	△892	△744
純資産合計	1,981,638	2,639,423
負債純資産合計	5,311,858	6,965,750

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)
売上高	4,048,087	5,475,779
売上原価	1,768,170	2,483,622
売上総利益	2,279,916	2,992,157
販売費及び一般管理費	1,437,978	1,888,357
営業利益	841,937	1,103,800
営業外収益		
受取利息	766	45
受取配当金	308	1
為替差益	28	1,071
補助金収入	600	400
ポイント収入額	—	1,383
その他	536	211
営業外収益合計	2,238	3,113
営業外費用		
支払利息	15,678	13,548
上場関連費用	—	500
その他	7,230	6,442
営業外費用合計	22,908	20,490
経常利益	821,267	1,086,422
特別損失		
固定資産除却損	8,478	13,573
特別損失合計	8,478	13,573
税金等調整前四半期純利益	812,789	1,072,849
法人税、住民税及び事業税	294,620	390,220
法人税等調整額	△4,416	△2,674
法人税等合計	290,204	387,546
四半期純利益	522,584	685,303
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	522,584	685,303

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	522,584	685,303
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△86
為替換算調整勘定	△46	234
その他の包括利益合計	△46	147
四半期包括利益	522,538	685,450
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	522,538	685,450
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年3月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式103,200株の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が99,940千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が100,275千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年7月1日至2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	レジデンス Wi-Fi事業	フリー Wi-Fi事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,970,058	1,078,028	4,048,087	—	4,048,087
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,970,058	1,078,028	4,048,087	—	4,048,087
セグメント利益	925,711	342,867	1,268,579	△426,641	841,937

(注) 1. セグメント利益の調整額△426,641千円は、各報告セグメントに配分していない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年7月1日至2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	レジデンス Wi-Fi事業	フリー Wi-Fi事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,196,283	1,279,495	5,475,779	—	5,475,779
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,196,283	1,279,495	5,475,779	—	5,475,779
セグメント利益	1,216,535	393,695	1,610,230	△506,430	1,103,800

(注) 1. セグメント利益の調整額△506,430千円は、各報告セグメントに配分していない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。